

育ネットつなん

津南町教育委員会

育ネットつなん事務局

子どもたちが津南の未来をつくる！

～ 10年目の節目を迎えて、「育ネットつなん」に求められるもの～

育ネットつなん 全体会座長 涌井 泰二

今年、「育ネットつなん」が立ち上がって10年目を迎えました。この間に子どもたち、そして子育てを取り巻く環境は大きく変わってきました。児童生徒数の減少をはじめ、SNSの急激な普及による様々な問題、家庭環境の多様化、さらには新型コロナウイルスへの対応を余儀なくされる生活など、10年前には想像もつかない時代になっています。また、ITをはじめ多様な学びへの対応が、学校でも家庭でも必要になってきています。

こうした中で、私たちはどのように津南の子どもたちを育てていけばよいのでしょうか。

これまで「育ネットつなん」では、三つの「共通実践事項」を掲げ、保育園部会、学校部会、保護者部会、そして地域部会の4部会で連携した取組を行ってきました。子どもたちを取り巻く課題を共有し、よりよい育ちに向けて連携して継続的な取組を行うことが、「育ネットつなん」の果たす役割であり、これまで大きな成果を上げてきました。

子どもたちの心が安定して健やかに育つには、まず家庭が安定していることです。「育ネットつなん」の役割の一つは、子育て真っ最中のご家庭の皆さんを地域全体で支えていくことです。そのためには、「育ネットつなん」の取組が、さらに町民の皆さんに伝わるよう努め、地域全体に取組の輪を広げていくことが課題です。

例えば、家の前を通る子どもたちに、地域の皆さんから「おはよう！」「お帰り」と挨拶の声をかけていただくことも、大切な取組の一つです。

「僕らが未来の津南を創る！」これは、苗場山麓ジオパークの学習をもとに、平成26年度津南小6年生がつくったジオパークPRソング「Takaramono」の一節です。こうした子どもたちの思いを後押しして、一人一人の子どもたちが輝けるように、次の10年に向けて、さらに連携の核になっていくことが、「育ネットつなん」に求められています。

育ネットつなん 共通実践事項

I 早寝・早起き・朝ごはん運動を通して、子どもの心身の健康を守る。

- (1) 家族の会話を増やして『メディアコントロール』の習慣づくり
- (2) 毎月19日「育の日」は、『食育』と『ノーメディア』に普段以上に取り組む日

II あいさつ運動の推進(毎月10日は「あいさつの日」)

- (1) 町ぐるみの『あいさつ運動』の展開のため、組織間で連携活動を継続する。
- (2) 校園の『あいさつ運動』を紹介するとともに、家族や大人が率先してあいさつを行う。

III 郷土に誇りをもち、家庭や地域のために行動する意欲の一層の向上を図る。

- (1) 家庭や地域の一員として役割を果たす子どもの育成を目指し、学校・家庭・地域の連携を進める。
- (2) 郷土愛を軸としたキャリア教育と苗場山麓ジオパーク関連活動をつなぐ取組を工夫する。

「継続は力なり！」それぞれの立場で、できることに取り組みましょう！

『津南みらい教室』

7月8日(木)、9日(金)の2日間、マウンテンパーク津南にて『津南みらい教室』が行われました。2泊3日で行われていた『津南みらい教室』は、今年度も新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から宿泊を伴う活動は行わず、日帰りでの活動を行いました。

『津南みらい教室』は、町内小学校6年生が津南町の恵まれた自然環境で自然体験や生活体験をともにすることを通し、中学校入学時の円滑な人間関係の素地をつくることを目的とし、また、中学校1年生は、後輩に対する言動、態度を考え行動しながら、ソーシャルスキルを身につけることを目的としています。

2日間の活動は、イングリッシュ・アドベンチャー様の指導のもと、全て英語での活動が行われ、英語学習に興味と意欲を高めることができました。

上郷小学校 太田 直規

7月8日、9日にみらい教室に参加しました。

ぼくは、最初、友だちをつくれるか、英語をうまく聞き取れるかなどが、とても不安でした。でも、話しているうちに自然と友だちができました。みらい教室では、人生初めての経験がたくさんできました。

1日目は、カヤックに乗りました。小さいボートで、パドルでこいで遊びます。

午後は、ボルダリングをしました。

2日目は、ローロープスをしました。

バランスを取りながらつなを渡るゲームです。すごくゆれてとても緊張感のあるゲームでした。午後は、中学生とパイレーツの予定でした。でも、雨が降って外でできなくなったので屋内でゲームをしました。

ぼくは、みらい教室で、どれだけ友だちや大人の助けが大事なのか身にしみてわかりました。ここで学んだことをこれからの学校生活に生かしたいと思いました。



中学生との交流

津南小学校 福原 梨子

私は、最初はとても心配でした。みんなで協力できるか、英語をちゃんと話せるかなど、とても心配でした。でも、がんばろうと思いました。

最初、ひもを使ったローロープスをしました。とても楽しかったです。

2日目は、カヤックをしました。最初はちょっとこわかったけどやってみたらとても楽しかったです。2日間通して英語がうまくなったように思えたり、友達がふえたりしました。中学生になっても安心して学校生活がおくれるといいな！

津南小学校 磯部 龍一郎

ぼくは、みらい教室でたくさん学びました。その中の2つをしようかします。

1つ目は、友達の大切さです。津南小の人はたくさんいましたが、新しい友達がいるので最初は何も話せませんでした。カヤックの時、新しい友達ができました。ぼくは、あまり英語がわからないのですごく助かりました。

2つ目は、英語に自信がもてたことです。ぼくは、英語じゅくに通っていますが、分からない英語が出てくるとなやんでしまうし、発言もできませんでした。だけど、帰ってきたら、分からなくても発言できるようになりました。「行ってよかったなあ」と思いました。

津南小学校 馬場 晴己

「ワクワクするな～！楽しみだな～」と思っていた人が多いはず。でも、僕はちがっていた。いざマンパクへ到着。最初にやったアイスブレイクでは、あまり声が出ていなかった。でも、それでは相手に伝わらない。なので、大きくふりで表現してやっとインストラクターの人に伝えることができた。

1日目に新しい友だちができた僕。人見知りな僕でも積極的に話しかけたら、友だちになれた！2日目の活動で班が変わると他校の人と会話ができずにいました。そんな僕を助けてくれた人は、インストラクターの先生たちでした。会話が自然と生まれるようなアクティビティーで上郷小の人と新たに友だちになりました。

人見知りでも、新たな友だちはできる。そう信じて中学生になってもがんばります。



ローロープス

活動を終えて・・・

6年生と中学1年生の感想

ボルダリング



芦ヶ崎小学校 涌井 颯介

ぼくのみらい教室の目標は「友だちとの交流を深め、友だちを増やすこと」でした。ぼくは、水泳やスキーなどの習い事で十日町や小千谷といった津南町以外の人と交流が多かったのですが、津南町の小学生とはあまり交流が少なかったため、このみらい教室で交流ができればいいなと思っていました。実際にみらい教室が始ると友だちに話かけたり、話かけられたりしてたくさんの友だちができました。

できた友だちだけでなく4年生の時出会った友だちとも会うことができうれしかったです。積極的に話をしていて一日でたくさんの友だちができました。

芦ヶ崎小学校 関沢 寧々

私は、みらい教室でいろいろな人と関わることの大切さを学びました。みらい教室では、外国の方や他の学校の人たちと関わるのがたくさんありました。私は、初対面の人と話すのが苦手だったので気まずくならないか不安でした。でも、一緒に活動をしていくと楽しく自然に話をすることができました。

それから外国の方と英語で会話をするのがきんちょうしたけれど自分から質問や話ができるようになりました。このことを忘れないでいろいろな人と関わっていきなさいです。

みらい教室の思い出を忘れずにこの一年間をすごしたいです。



カヤック

上郷小学校 高波 若葉

私は、7月8日と9日に、津南町の小学6年生が集まる「みらい教室」に行きました。行く前は楽しみでドキドキしていました。

「どんな人がいるのか」とか「仲良くなれるか」などいろんなことを考えながらバスの中で話をしていました。

マウンテンパークに着きカガンボートに入ると急に緊張してきました。

開会のあいさつやグループでの自己紹介などが終わると1日目は、ボルダリングと午後は、カヤックを体験しました。じょうずにできなかったところもありますが、とても楽しかったです。

次の日の朝、全身が筋肉痛になり痛かったです。

2日目のローロープスでは、グループの子たちとのながながが深まりうれしかったです。

みらい教室では、仲間と協力して課題を達成することの大切さを改めて知ることができてよかったです。

津南中学校 関谷 太希

僕は「みらい教室」に行く前の学年朝会で、「パイレーツの説明を6年生に理解してもらえるようにやる」と「6年生と仲良くなる」という目標を発表しました。

パイレーツの説明はグダグダだったけど、ジェスチャーと笑顔と図で乗り切りました！

津南小の6年生は、だいたいの人を知っていますが、今回、同じグループになった芦ヶ崎小の人たちと仲良くなれてよかったです。パイレーツはできませんでしたが、他のアクティビティーが楽しかったです。

学校や授業でも積極的に使ってみます。

津南小学校 大口 ましろ

私は、このみらい教室で3つの目標がありました。1つ目は、たくさん楽しむこと。2つ目は、英語を少しでもいいから覚えたり、聞きとること、最後は、友達を一人でもいいから作ることでした。この3つの目標をクリアすることができました。最初はたくさんの不安がありました。でも、友達を作るには自分から進んで話しかけにいかなければいけません。私は、勇気をふりしぼって初めて会った子に話しかけてみました。だんだん仲良くなって、声をかけてよかったですと思いました。

次に英語です。私は、英語が苦手です。みらい教室で少しでも覚えたいと思っていました。最初は、覚えられるか心配だったけど、少し聞きとることができました。うれしかったです。

最後に、たくさん楽しむことです。一番たのしかったことは、カヤックでした。ボルダリングは、高くてすごくこわかったですが、楽しかったです。友達と協力しながらクリアできたのでうれしかったです。

ひまわり保育園に新しい遊具が仲間入りしました！

ひまわり保育園の園庭に木製の大型複合遊具が設置されました。

国産の杉材をふんだんに使用し、温かみを感じられる自然な色合いになっています。

これまでの単一の遊具に比べ、身体の複雑な動きが必要となる複合遊具は、遊ぶ楽しさだけでなく、考える力や体力、そしてバランス感覚を育ててくれます。



『あいさつ運動』の広報無線放送を行います

育ネットつなでは毎月10日を『あいさつの日』としています。

これにあわせて8月から12月の『あいさつの日』の前に保育園、小中学校、中等教育学校の児童生徒の声を広報無線で放送します。

町全体でのあいさつ運動を推進するために、子どもたちの元気な声で町民の皆様へ呼びかけますので、ぜひご家庭におかれましてもあいさつ運動の取組をお願いします。

今年度の放送予定は次の通りです。夕方の定時放送（19：20～）で放送します。

放送日	保育園・学校名
8月5日(木)	ひまわり保育園
8月6日(金)	北部保育園
9月8日(水)	上郷保育園
9月9日(木)	わかば保育園
10月7日(木)	こばと保育園
10月8日(金)	上郷小学校
11月8日(月)	芦ヶ崎小学校
11月9日(火)	津南中等教育学校
12月8日(水)	津南小学校
12月9日(木)	津南中学校



※放送スケジュールは変更される場合があります。